

(2017年度)

## 3 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は21ページ，4問である。)

### 受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，試験監督者から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は，解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけたりしてはならない。また，マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

のちに「延喜・天曆の治」と称され「聖代」とたたえられた10世紀の初めは、実は律令体制の変質がはっきりし始めた時代であった。914年に(ア)が(イ)に提出した意見封事にも、当時の地方政治の混乱ぶりが指摘されている。

紛争の鎮圧のために押領使・追捕使に任じられ、地方に派遣された中・下級貴族のなかに、在庁官人などになって現地に残り、地方の豪族や有力者と主従関係を結ぶ者があらわれるようになったのも、この頃のことだった。「兵」とも称された彼らは、やがて武士団を形成していく。平将門の乱および藤原純友の乱は、そうした武士団の力をまざまざと見せつける最初の出来事だった。

朝廷は、国司に一定額の税の納入を請け負わせ、その国内の統治をゆだねるようの方針を転換したので、地方政治の運営に国司の果たす役割は大きくなった。国衙は以前よりも重要な役割を持つようになり、その一方で、これまで地方支配を直接になってきた(あ)の役割はおとろえていった。国司は(い)に田地の耕作を請け負わせ、官物や臨時雑役などを課すようになった。(い)のなかには国司と結んで勢力をのばし、大規模な経営をおこなって「大名(い)」とよばれるものもあらわれた。

任国に赴任する国司は、徴税請負人の性格を強めて「受領」と称された。受領には、任国で暴利をむさぼる者が少なくなかった。988年の「尾張国郡司百姓等解」によって訴えられた(う)や、任国の(ア)から帰る途中、谷底に落ちてそこに生えていた平茸をとることを忘れず、「受領は倒れるところに土をもつかめ」といった(エ)などは、強欲な受領の典型である。11世紀後半になると、国司は任国に常駐しなくなり、かわりに(う)を任国の政庁(え)に派遣し、その国の有力者が世襲的に任じられる在庁官人を指揮して政治をおこなうようになった。

その頃、貴族や有力寺社の荘園のなかには、租税の免除すなわち(お)を承認してもらうところが増加した。政府の出した符によって(お)が認められた荘園を官省符荘とよび、国司によって(お)を認められた荘園を(か)荘とよんだ。荘園内での開発が進展し、国司との対立が激しくなると、荘園領主の権

威によって、検田使など国司の使者の立ち入りを認めない( き )の特権を得る  
荘園も多くなった。

1019年、九州北部を襲った刀伊の撃退では、( く )の藤原隆家の指揮下で九  
州の武士たちが活躍した。しかし、地方の武士を組織して「兵の家」を形成し、大  
きな力をふるうようになったのは、清和源氏や桓武平氏であった。( B )の多  
田に拠点をもった源満仲と、その子の頼光・頼信兄弟は、いずれも摂関家に仕え  
て勢威を高め、1028年、( C )で平忠常の乱がおこると、頼信はそれを鎮圧  
し、武家の棟梁としての力を示した。さらに、前九年合戦および後三年合戦を通  
じて源氏は東国の武士たちと主従関係を強めていく。

問1 文中の空欄( ア )～( エ )に入る適切な人名を、次の中から1人ずつ  
選んで記号で答えなさい。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 藤原惟憲 | ② 藤原実頼 | ③ 村上天皇 | ④ 藤原時平 |
| ⑤ 朱雀天皇 | ⑥ 宇多天皇 | ⑦ 三善清行 | ⑧ 醍醐天皇 |
| ⑨ 清原夏野 | ⑩ 惟宗直本 | ⑪ 橘広相  | ⑫ 藤原元命 |
| ⑬ 藤原陳忠 | ⑭ 大江匡房 | ⑮ 三善為康 | ⑯ 藤原明衡 |

問2 文中の空欄( あ )～( く )に入る適切な語句を、次の中から1つずつ  
選んで記号で答えなさい。

- |       |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
| ① 国造  | ② 征討使  | ③ 不貢   | ④ 田所   |
| ⑤ 国免  | ⑥ 征西將軍 | ⑦ 郡家   | ⑧ 税所   |
| ⑨ 調所  | ⑩ 不名   | ⑪ 公文   | ⑫ 庁免   |
| ⑬ 目代  | ⑭ 録事代  | ⑮ 留守所  | ⑯ 不檢   |
| ⑰ 司免  | ⑱ 預所   | ⑲ 田堵   | ⑳ 檢非違使 |
| ㉑ 判官代 | ㉒ 不輸   | ㉓ 大宰權帥 | ㉔ 不入   |
| ㉕ 任免  |        |        |        |

問3 文中の空欄( A )～( C )に入る適切な国名を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 上野 ② 常陸 ③ 摂津 ④ 相模 ⑤ 近江 ⑥ 河内  
⑦ 飛騨 ⑧ 信濃 ⑨ 上総 ⑩ 大和 ⑪ 丹波 ⑫ 下野

問4 下線部(a)「延喜・天曆」は、のちに天皇親政の理想的時代とたたえられたが、両代の間には摂政・関白が存在した。「延喜」と「天曆」の間に摂政・関白をつとめたのは誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 藤原基経 ② 藤原時平 ③ 藤原実頼 ④ 藤原忠平  
⑤ 藤原師輔 ⑥ 藤原兼通

問5 下線部(b)「平将門の乱」について、次の問いに答えなさい。

(1) 次のア～オは、将門の乱の一局面を説明する文章である。これらを経過順にならべると、どのような順番になるか。あとの①～⑥の中から1つ選んで記号で答えなさい。

ア 将門は、下野・上野・武蔵・相模の国府を次々に陥れ、国司を追放し、印鑑を奪った。『将門記』によれば、将門は上野の国府においてみずから「新皇」と称し、下総に王城を建て、諸国の国司を任じ、左右大臣以下の官を置くことを定めたという。

イ 将門は常陸国の住人の訴えをうけて、兵を率いて常陸国府を攻略し、国司から印鑑を奪った。こうして将門の戦いは一族の内紛を超え、国衝攻撃、さらには王朝に対する挑戦へと発展した。

ウ 朝廷は、東海・東山両道の追捕使を任命し、ついで藤原忠文を征東大將軍とし、東海・東山両道に将門を殺した者を賞すると通達した。下野国押領使の藤原秀郷は、征討軍の到着を待たず、平貞盛と連合して将門を襲い、下総の猿島で戦った。

エ 平良兼・良正・貞盛らは連合して将門を攻めたが、将門は屈せず、良兼らを敗走させた。一族の紛争は激化し、貞盛は将門を召喚すべきむねの官符を得た。ところが、良兼が死去し、貞盛は将門に活動を封じられ、山野に潜み、機をうかがう。

オ 下総国の猿島郡・豊田郡・相馬郡などを支配領域とした将門は、伯父の国香・良兼・良正らと対峙するようになり、やがて「女論」(詳細は不明)によって良兼と紛争をおこしたのをきっかけにして、国香を殺害し、良正の軍をも破った。

- ① オ→ウ→エ→イ→ア      ② イ→オ→エ→ア→ウ  
③ オ→エ→イ→ア→ウ      ④ オ→ア→イ→エ→ウ  
⑤ オ→イ→エ→ウ→ア      ⑥ イ→オ→エ→ウ→ア

(2) 金戒光明寺に所蔵されているある絵巻物には、藤原秀郷の軍勢が将門の首を運んで、都の大路を行進する様子も描かれている。この絵巻物は何と称されているか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『餓鬼草紙』      ② 『西行物語絵巻』      ③ 『俵藤太絵巻』  
④ 『伴大納言絵巻』      ⑤ 『地獄草紙』      ⑥ 『石山寺縁起絵巻』  
⑦ 『慕帰絵詞』

問6 下線部(c)「藤原純友の乱」に際して、追捕使(追捕凶賊使)に任命されたのは誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 藤原魚名      ② 小野好古      ③ 平良将      ④ 小野篁  
⑤ 源経基      ⑥ 平高望      ⑦ 藤原忠文

問7 次のうち、下線部(d)「(い)」に田地の耕作を請け負わせ、官物や臨時雑役などを課すようになった」ことについて説明した文章として、あきらかな誤りを含むものはどれか。1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 官物は、「所当官物」「所当」「正税官物」などとも称され、かつての租・調・庸や公出挙の利稲の系譜をひく税であったとみられる。
- ② 臨時雑役は、「夫役」や「公事」と称され、雑徭や雇役に由来し、本来土木事業や役所の雑用などに使役された力役であったとみられる。
- ③ 田地は、名という徴税単位に分けられ、それぞれの名には、負名とよばれる請負人の名がつけられた。
- ④ 計帳に記載された班田から税を徴収する律令的支配の原則は崩れ、国衙が把握した成人男性に課税する体制ができていった。
- ⑤ 国衙から臨時雑役などを免除されて一定の領域を開発する者があらわれ、彼らは11世紀以降、開発領主と呼ばれるようになった。

問8 下線部(e)「(エ)」が任国の(A)から帰る途中、谷底に落ちてもそこに生えていた平茸をとることを忘れず、「受領は倒れるところに土をもつかめ」といったという話は、何という書物に収められているか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『日本国現報善悪霊異記』
- ② 『日本往生極楽記』
- ③ 『往生要集』
- ④ 『更級日記』
- ⑤ 『今昔物語集』
- ⑥ 『古今著聞集』

問9 下線部(f)荘園には、その領域の境を示す勝示を設置したところが少なくなかった。12世紀末に神護寺領となった紀伊国の荘園を描いた絵図で、勝示を描く代表的な荘園絵図として知られているのは、何という絵図か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 奥山荘波月条絵図
- ② 東郷荘絵図
- ③ 鹿子木荘絵図
- ④ 神戸郷絵図
- ⑤ 柿田荘絵図

問10 下線部(g)の(お)を承認する「符」を出す機関はどこどこか。次の中から2つ選んで記号で答えなさい。

- ① 大蔵省 ② 神祇官 ③ 式部省 ④ 大宰府 ⑤ 治部省  
⑥ 太政官 ⑦ 中務省 ⑧ 民部省 ⑨ 弾正台 ⑩ 京職

問11 下線部(h)の地方の武士の実態を伝える史料は必ずしも多くないが、12世紀後半に観音にまつわる説話を描いたある絵巻物には、河内国の地方豪族の家が詳細に描かれており貴重である。特に、その矢倉門や門前の武装した武士たちの姿は、平安末期の地方豪族の武士化を伝えるものとして知られている。この絵巻物の名称を、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『慕帰絵詞』 ② 『粉河寺縁起絵巻』 ③ 『石山寺縁起絵巻』  
④ 『信貴山縁起絵巻』 ⑤ 『紫式部日記絵巻』 ⑥ 『春日権現験記』

問12 次のア～カは、下線部(i)前九年合戦・後三年合戦の一局面を説明する文章である。これらを経過順にならべると、どのような順番になるか。あとの①～⑥の中から1つ選んで記号で答えなさい。

ア 安倍頼時の子貞任・宗任らの抗戦は激しく、源頼義は黄海の戦で大敗した。清原光頼・武則兄弟が大軍を率いて頼義に加勢し、これにより頼義方は勝利することができた。安倍氏は劣勢となり、厨川柵で貞任は敗死、宗任らは捕虜となった。

イ 清原武則は鎮守府将軍に任ぜられ、奥六郡をもあわせ領有することとなった。武則の子武貞には先妻の子真衡があったが、安倍頼時の女子を後妻に迎えて家衡を生んだ。清原氏は、後妻の連れ子清衡(藤原経清の子)、真衡、家衡の三男子鼎立となった。

ウ 源義家は数千騎を率いて清原家衡を攻めたが、大雪のため飢えと寒さに苦しみ、敗北する。兄義家の苦戦を知って弟新羅三郎義光が来援すると、勢力を回復した義家は大軍で金沢柵の家衡を攻める。金沢柵は落ち、家衡は討たれたが、清衡は生き残った。

エ 清原真衡が一族の秀武を討伐するため出陣すると、その留守を清衡・家衡が急襲し、真衡、出羽の秀武、陸奥の清衡と家衡らの紛争となった。この時、陸奥の新国守として赴任した源義家が内紛に介入する。真衡が陣中で病死すると、義家は奥六郡を清衡と家衡に折半して与えたが、家衡は清衡を急襲し、その妻子を殺害した。

オ 安倍頼良は、奥六郡を領国のように支配し、さらに奥六郡以南の国府直轄地帯にもその勢力を及ぼすようになったため、朝廷はこれを反乱状態とみなした。陸奥守藤原登任は数千の兵を率い、秋田城介の加勢を得て頼良の軍と戦ったが、大敗した。

カ 朝廷は源頼義を陸奥守・鎮守府将軍とし、安倍頼良を討たせようとした。頼良は頼義に従い、頼義と同音名をはばかり頼時と改名した。ところが、頼義と頼時の子貞任との関係が悪化し、衝突する。安倍軍の戦力は強大で、頼義の軍は敗退した。

- ① オ→カ→ウ→エ→イ→ア      ② イ→オ→カ→エ→ア→ウ  
③ オ→カ→エ→イ→ア→ウ      ④ オ→カ→ア→イ→エ→ウ  
⑤ オ→カ→イ→エ→ウ→ア      ⑥ イ→オ→カ→エ→ウ→ア

**2** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

室町幕府の(ア)代将軍足利義政は、自ら主導すべき幕府の運営にあたって、失政や資財の浪費などの瑕疵が少なくなく、有力な守護大名からの信頼も薄かった。そのため、15世紀の中頃を過ぎると、幕府の実権は、時の有力者である山名持豊や細川勝元らに移った。山名持豊は法号(イ)の名でも知られる。

その一方、当時の将軍家内では、義政の後継者問題も起きており、義政が後継と定めた実弟の(ウ)と、幼少の実子<sup>(a)</sup>(エ)を強く推す生母の(オ)との対立が顕在化したうえ、管領家であった斯波氏や畠山氏でも家督問題<sup>(b)</sup>が起こり、それぞれの問題が前掲した山名氏や細川氏との対立と関連して、(カ)年にい



わゆる<sup>(c)</sup>応仁の乱が起こった。

細川勝元を中核とした(キ)軍と、山名持豊を中核とした(ク)軍は京都で対峙し、有力な守護大名も巻き込んで、ほぼ(ケ)年にわたる戦乱が続いた。その結果、京都の市街地の多くは消失し、幕府の権威も弱体化した。一方、京都での戦火が落ち着いた後も、地方の騒乱や秩序の不安定化は止まらず、下剋上の風潮は全国規模で一層顕著になり、俗にいう戦国時代をむかえる。

乱後、幕府の実権は次第に(コ)氏に集中したが、次世紀に入ると、(コ)氏の家臣であった(サ)氏が実権を掌握、その後は(サ)氏の家臣の(シ)氏がそれに代わるなど、足利氏の幕府支配は有名無実化していった。また地方では、土一揆や国一揆が多発するようになり、代表的なものとしては(ス)年に起こった山城の国一揆があげられ、国人たちの合議により(セ)を定め、(ソ)氏の排除とほぼ8年間に及ぶ自治を獲得した。他方、一向宗の僧や門徒らに組織された一向一揆も続発し、(タ)での一揆では、(チ)年に守護の富樫政親が倒され、以後ほぼ100年近くにわたって門徒の国人が同国を支配した。

一方で、文化の地方普及も顕著となり、応仁の乱などの影響で京都を離れた公家や文化人たちは、有力な地方の武将を頼って移住するようになった。とくに戦国大名がすすめた朱子学を講じる五山派の僧の活躍が注目される。代表的な例としては、薩摩の島津氏や(ツ)を頼った桂庵玄樹や、(テ)を頼った南村梅軒が著名で、上杉憲実が再興した(ト)の足利学校でも朱子学が講じられている。

問1 文中の空欄(ア)～(ト)に入る最も適切な語句は何か。各語群①～

⑥から、それぞれ1つずつ選んで記号で答えなさい。

(ア) ① 3 ② 5 ③ 6 ④ 8 ⑤ 9 ⑥ 12

(イ) ① 宗治 ② 宗祇 ③ 宗全 ④ 宗春 ⑤ 宗高

⑥ 宗仁

(ウ) ① 義教 ② 義勝 ③ 義尚 ④ 義廉 ⑤ 義持

⑥ 義視

- ( エ ) ① 義教 ② 義勝 ③ 義尚 ④ 義廉 ⑤ 義持  
⑥ 義視
- ( オ ) ① 藤原得子 ② 三善蓮子 ③ 中御門佳子  
④ 畠山初子 ⑤ 九条承子 ⑥ 日野富子
- ( カ ) ① 1464 ② 1465 ③ 1466 ④ 1467 ⑤ 1468  
⑥ 1469
- ( キ ) ① 正 ② 山 ③ 谷 ④ 東 ⑤ 西 ⑥ 天
- ( ク ) ① 正 ② 山 ③ 谷 ④ 東 ⑤ 西 ⑥ 天
- ( ケ ) ① 9 ② 11 ③ 12 ④ 15 ⑤ 16 ⑥ 18
- ( コ ) ① 斯波 ② 細川 ③ 山名 ④ 一色 ⑤ 畠山  
⑥ 赤松
- ( サ ) ① 陶 ② 毛利 ③ 尼子 ④ 浅井 ⑤ 織田  
⑥ 三好
- ( シ ) ① 龍造寺 ② 松永 ③ 朝倉 ④ 北条  
⑤ 安国寺 ⑥ 羽柴
- ( ス ) ① 1481 ② 1485 ③ 1492 ④ 1499 ⑤ 1507  
⑥ 1513
- ( セ ) ① 大名 ② 起請文 ③ 宗派 ④ 町割り  
⑤ 国掟 ⑥ 祭礼
- ( ソ ) ① 六角 ② 畠山 ③ 山名 ④ 佐々木 ⑤ 浅井  
⑥ 松永
- ( タ ) ① 越後 ② 越中 ③ 能登 ④ 加賀 ⑤ 越前  
⑥ 羽前
- ( チ ) ① 1488 ② 1490 ③ 1493 ④ 1495 ⑤ 1496  
⑥ 1497
- ( ツ ) ① 播磨の小野氏 ② 阿波の山下氏 ③ 対馬の宗氏  
④ 下野の佐竹氏 ⑤ 周防の大道寺氏 ⑥ 肥後の菊池氏

- ( テ ) ① 阿波の山内氏 ② 土佐の吉良氏 ③ 肥前の鍋島氏  
④ 豊後の大友氏 ⑤ 豊前の小笠原氏  
⑥ 肥前の龍造寺氏
- ( ト ) ① 武蔵 ② 相模 ③ 甲斐 ④ 上野 ⑤ 下野  
⑥ 美濃

問2 文中の下線部(a)~(e)について、次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)について、結局、將軍義政の後継となった人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 義教 ② 義勝 ③ 義尚 ④ 義廉 ⑤ 義持  
⑥ 義視

(2) 下線部(b)について、もう1つの管領家はどこか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 細川 ② 山名 ③ 大内 ④ 島津 ⑤ 赤松  
⑥ 京極

(3) 下線部(c)について、この乱の別名は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 応仁・元亀の乱 ② 応仁・天文の乱 ③ 応仁・長享の乱  
④ 応仁・永享の乱 ⑤ 応仁・法華の乱 ⑥ 応仁・文明の乱

(4) 下線部(d)について、この出来事に関する代表的な史料は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『難太平記』 ② 『大乘院寺社雑事記』 ③ 『百練抄』  
④ 『庭訓往来』 ⑤ 『清良記』 ⑥ 『耕稼春秋』

(5) 下線部(e)について、この出来事に関する代表的な史料は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『太閤記』      ② 『信長公記』      ③ 『日本誌』  
④ 『節用集』      ⑤ 『大内家壁書』      ⑥ 『蔭涼軒日録』

**3** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

現在上智大学の敷地になっている場所には、江戸時代に尾張藩の中屋敷があった。尾張藩は御三家の筆頭で、徳川家康の9男義直にはじまり、以後16代にわたる藩主を出した。7代藩主宗春は、(ア)将軍吉宗の享保の改革を批判し、仁政を標榜して、祭礼、芝居や遊郭の隆盛を奨励したため、幕府から隠居謹慎の処分を受けた。9代宗睦の時には、藩校(イ)が正式に開校し、尾張出身ですでに米沢藩主鷹山(ウ)のもとで、藩校(エ)の整備にあたった(オ)を招いて総裁とした。尾張にゆかりのある著名な経世家として、例えば、幕末の農民指導者で、性学を説き先祖株組合をつくったことで、幕府から嫌疑を受けて自刃した(カ)、流通経済の仕組みなどを平易に説いた『稽古談』を著した(キ)らがいる。(ク)の年末に王政復古の大号令が出されると、尾張藩は倒幕か佐幕かを迫られ、前藩主慶勝は佐幕派を処罰して、藩論を倒幕に統一した。いわゆる青松業事件である。慶勝は尾張藩の支藩で美濃国高須藩主松平義建の子で、八月十八日の政変で(ケ)と協力して尊攘派を京都から追放した京都守護職(コ)の実兄にあたる。高須藩主は代々摂津守をなおり、その江戸屋敷は、明治以降花街としてさかえた現在の四谷荒木町にあたり、津の守坂という坂の名が往時のなごりをとどめる。

上智大学の周辺には、このほかにも歴史的事件の現場や史跡などがある。大学の正門を出て、土手に沿って左にむかうと喰違見附跡がある。1874年に右大臣(サ)が、ここで征韓派の不平士族に襲撃されて負傷するという事件が起きた。外濠に飛び込んで難を逃れた(サ)は、(シ)に出発した遣欧使節の大使となり、帰国後征韓論に強く反対して、その頭目とみなされていた。喰違見附

跡から、紀州藩の庭園があった清水谷公園にむかって下る紀尾井坂では、1878年に維新の三傑のひとりで、参議兼内務卿の( ス )が暗殺された。公園内には1888年に建てられた( ス )の哀悼碑があり、碑の文字は、先述の八月十八日の政変で失脚したものの、明治政府で太政大臣となった( セ )の手になるものである。公園に隣接する東京ガーデンテラス紀尾井町のザ・プリンスギャラリーは、もと李王家の邸宅であった。朝鮮国王の高宗は、( ソ )に国号を大韓と改めて皇帝の位に即いたが、韓国では( タ )とよばれる第2次日韓協約で、日本によって事実上外交権が奪われると、( チ )ハーグ密使事件を起こして退位を余儀なくされ、純宗が位を継承した。その後、日韓併合により純宗は昌徳宮李王と称し、皇族に準じる待遇を受けた。ここからさらに赤坂、溜池の方に足をのばすと、徳川家の産土神として歴代將軍の崇敬を集めた山王( ツ )【日枝神社】がある。6月15日におこなわれる例祭の山王祭は、神田( テ )の神田祭とともに、將軍が上覧したことから天下祭とよばれた。上智大学周辺も氏子地域となっており、山王祭の時期には、四谷駅麴町口の前に背のたかい幟がたつ。四谷駅から新宿通りを新宿方面にむかうと、左手遠くに( ト )が設計した迎賓館赤坂離宮がみえるが、ここは江戸時代には紀州藩の上屋敷があった場所である。通りをさらに進んで左手の路地を入ると、寺院や神社などが点在している地域がある。ここには、徳川家康の長男岡崎信康や、服部半蔵の墓がある西念寺、安政の大獄で、松下村塾で尊攘倒幕派の人材を育てた( ナ )や、( ニ )を著した頼山陽の子頼三樹三郎らの首をはねた七世山田朝右衛門の墓がある勝興寺、火付盗賊改として敏腕をふるい、また老中( ヌ )に石川島人足寄場の設置を建議し、1790年みずから人足寄場取扱を兼ねた長谷川平蔵の菩提寺である戒行寺、和学講談所を設立し、( ネ )の編纂で名高い盲目の国学者塙保己一の墓がある愛染院、( ノ )が脚本を書いた『東海道四谷怪談』ゆかりの田宮お岩稲荷などがある。田宮お岩稲荷から新宿通りにもどると、通りの向かい側は、先述の高須藩の屋敷があった四谷荒木町である。

問1 空欄(ア)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 5代 ② 6代 ③ 7代 ④ 8代 ⑤ 9代 ⑥ 10代

問2 空欄(イ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 造士館 ② 日新館 ③ 興讓館 ④ 弘道館 ⑤ 致道館  
⑥ 明倫堂

問3 空欄(ウ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 上杉綱憲 ② 上杉憲政 ③ 上杉憲実 ④ 上杉景勝  
⑤ 上杉憲忠 ⑥ 上杉治憲

問4 空欄(エ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 明義堂 ② 興讓館 ③ 日新館 ④ 時習館 ⑤ 明倫堂  
⑥ 致道館

問5 空欄(オ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 中井竹山 ② 細井平洲 ③ 熊沢蕃山 ④ 古賀精里  
⑤ 柴野栗山 ⑥ 広瀬淡窓

問6 空欄(カ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 大原幽学 ② 山県大弼 ③ 林子平 ④ 中沢道二  
⑤ 蒲生君平 ⑥ 本多利明

問7 空欄(キ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 林子平      ② 佐藤信淵      ③ 海保青陵      ④ 渡辺崋山  
⑤ 村田清風      ⑥ 手島堵庵

問8 空欄(ク)に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1864年      ② 1865年      ③ 1866年      ④ 1867年      ⑤ 1868年  
⑥ 1869年

問9 空欄(ケ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 萩藩      ② 紀州藩      ③ 薩摩藩      ④ 佐賀藩      ⑤ 水戸藩  
⑥ 福井藩

問10 空欄(コ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 松平治郷      ② 松平慶永      ③ 松平容頌      ④ 松平康英  
⑤ 松平容保      ⑥ 松平定敬

問11 空欄(サ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 木戸孝允      ② 大木喬任      ③ 大久保利通      ④ 三条実美  
⑤ 島津義久      ⑥ 岩倉具視

問12 空欄(シ)に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1868年      ② 1869年      ③ 1870年      ④ 1871年      ⑤ 1872年  
⑥ 1873年

問13 空欄( ス )に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 副島種臣    ② 大久保利通    ③ 岩倉具視    ④ 木戸孝允  
⑤ 西郷従道    ⑥ 三条実美

問14 空欄( セ )に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 三条実美    ② 木戸孝允    ③ 山県有朋    ④ 沢宣嘉  
⑤ 井上馨    ⑥ 毛利敬親

問15 空欄( ソ )に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1895年    ② 1896年    ③ 1897年    ④ 1898年    ⑤ 1899年  
⑥ 1900年

問16 空欄( タ )に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 癸巳条約    ② 乙巳条約    ③ 甲午条約    ④ 己卯条約  
⑤ 己巳条約    ⑥ 甲申条約

問17 空欄( チ )に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1903年    ② 1904年    ③ 1905年    ④ 1906年    ⑤ 1907年  
⑥ 1908年

問18 空欄( ツ )に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 権現    ② 明神    ③ 不動    ④ 天神    ⑤ 御霊    ⑥ 稻荷



問19 空欄( テ )に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 八幡 ② 明王 ③ 明神 ④ 稻荷 ⑤ 権現 ⑥ 天神

問20 空欄( ト )に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 杉浦非水 ② 片山東熊 ③ コンドル ④ ニコライ  
⑤ 辰野金吾 ⑥ ラグーザ

問21 空欄( ナ )に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 橋本左内 ② 玉本文之進 ③ 梅田雲浜 ④ 佐久間象山  
⑤ 吉田松陰 ⑥ 久坂玄瑞

問22 空欄( ニ )に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『山陵志』 ② 『三王外記』 ③ 『統道真伝』  
④ 『中朝事実』 ⑤ 『日本外史』 ⑥ 『草茅危言』

問23 空欄( ヌ )に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 堀田正睦 ② 田沼意次 ③ 水野忠邦 ④ 水野忠成  
⑤ 松平定信 ⑥ 柳沢吉保

問24 空欄( ネ )に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『群書類従』 ② 『万葉考』 ③ 『創学校啓』  
④ 『出定後語』 ⑤ 『万葉代匠記』 ⑥ 『玉勝間』

問25 空欄( ノ )に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 上田秋成            ② 鶴屋南北            ③ 河竹黙阿弥        ④ 柳亭種彦  
⑤ 近松門左衛門      ⑥ 竹本義太夫

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

四方を海に囲まれた日本では、海は対外関係を映す鏡である。

幕末に海を渡った日本人は、欧米諸国の文物に触れる機会を得た。1860年、幕府は日米修好通商条約の批准書交換のため、外国奉行( ア )を首席全権として、アメリカに派遣した。このとき、随行艦となった( あ )には、勝海舟、( イ )、中浜万次郎らが乗り込んだ。このほか、長州藩から密かにイギリスへ渡った伊藤博文、井上馨、井上勝、( ウ )、遠藤謹助の5名をはじめ、諸藩からの留学生派遣も行われた。その一方で、幕末の日本近海では欧米列強に対する攘夷事件が続いた。1863年、長州藩は( い )海峡を通過する諸外国船に砲撃し、翌年にはイギリス、フランス、アメリカ、オランダの四国艦隊による砲撃事件が発生した。また、1863年には生麦事件の報復として薩英戦争も起きており、ともに攘夷の限界を露呈する事件となった。

明治初年には、海を挟んで隣接するアジアの諸国・地域との間で、領土や権益をめぐる衝突・摩擦が繰り返された。1874年、琉球漂流民殺害事件への対処を理由として台湾出兵が行われ、( エ )が熊本鎮台兵や鹿児島藩士族ら約3600名を率いた。1875年には日本軍艦( う )が江華島で朝鮮側を挑発し交戦、翌年には特命全権弁理大臣( オ )が朝鮮との間に日朝修好条規を締結するに至った。また、ロシアとは1875年、特命全権公使( カ )がロシアとの間に樺太・千島交換条約を締結した。このころペルー船( え )号における清国人乗組員の虐待問題への対応をめぐる、日本・ペルー間で国際裁判となったが、日本側が勝利した。

対外関係をよりセンセーショナルな形で世間に認識させたのが、1886年に起きたノルマントン号事件である。( A )貨物船の同号が難破した際、船長以下西

洋人乗組員が全員脱出したのに対して、日本人船客は全員水死した。船長は禁錮3ヶ月にとどまり、賠償金も支払われなかったため、領事裁判権撤廃への世論形成の契機となった。折しも井上馨外相が鹿鳴館外交を展開するなかで、政府の欧化政策への批判も強まった。( B )人画家のビゴーが自身の刊行する雑誌『( お )』に鹿鳴館外交とノルマントン号事件の双方を痛烈に風刺する画を載せたのも、自然の成り行きであった。他方、1890年に軍艦( か )号が和歌山県串本沖で遭難した事件では、日本側の救護活動をきっかけとして、日本・( C )間の友好関係が築かれた。

近代化を進めてきた日本にとって、海は苛烈な戦場となった。1894年、朝鮮南部で発生した( き )を契機として、日清両軍が朝鮮半島へ渡り、開戦となった。日本海軍は( く )沖海戦で勝利した後、黄海海戦で清海軍主力戦艦の( け )などを擁する北洋艦隊を撃破し、その基地であった威海衛を占領するに至った。翌年の下関条約締結により日清間の戦争は終わったが、同条約で日本領とされた台湾では、現地民によって台湾( こ )の設立が宣言され、日本軍と現地軍の交戦が続いた。一方、1904年に勃発した日露戦争では旗艦( さ )以下41隻からなる日本連合艦隊が、日本海海戦においてロシアのバルチック艦隊に勝利し、戦局を決定づけた。政府は巨額の戦費を調達するため、アメリカ、イギリスへ外債を発行し、国内にも( し )を課していた。しかし、賠償金の伴わない( D )条約が締結されたため、これに激昂した人々が日比谷公園に集まって条約破棄を訴えた。この集会は警察署や政府系新聞を発行する( す )社などを襲撃する暴動へと発展した。

それまで、主として日本海を挟んだアジア圏の問題が中心だったが、日露戦争以後、太平洋を挟んだアメリカとの外交関係の構築が重要度を増していった。日露戦争後は、アメリカ向けの生糸輸出が伸びる一方で、満州市場に関心をもつアメリカが、中国の( せ )を唱えて日本の南満州権益の独占に反対し、日本とアメリカとの間に緊張関係が生じた。そうしたなかで、アメリカ国内では日本人移民に対する排斥運動が高まった。1906年に( E )において、日本人学童の入学拒否事件が発生し、翌年にはアメリカ労働総同盟大会で日本人排斥が討議されるなど、摩擦が顕在化していった。

問1 空欄(ア)～(カ)に当てはまる人物名を、次の中から1人ずつ選んで記号で答えなさい。

- |         |        |         |        |
|---------|--------|---------|--------|
| ① 青木周蔵  | ② 岩瀬忠震 | ③ 榎本武揚  | ④ 大山巖  |
| ⑤ 大久保利通 | ⑥ 大隈重信 | ⑦ 大村益次郎 | ⑧ 樺山資紀 |
| ⑨ 木戸孝允  | ⑩ 黒田清隆 | ⑪ 西郷従道  | ⑫ 西郷隆盛 |
| ⑬ 新見正興  | ⑭ 副島種臣 | ⑮ 寺島宗則  | ⑯ 徳川昭武 |
| ⑰ 福沢諭吉  | ⑱ 陸奥宗光 | ⑲ 山尾庸三  | ⑳ 山県有朋 |

問2 空欄(A)～(E)に当てはまる国名・都市名を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- |         |            |        |         |
|---------|------------|--------|---------|
| ① アメリカ  | ② イギリス     | ③ オランダ | ④ スペイン  |
| ⑤ ドイツ   | ⑥ トルコ      | ⑦ フランス | ⑧ ポルトガル |
| ⑨ ロシア   | ⑩ サンフランシスコ | ⑪ パリ   |         |
| ⑫ ボストン  | ⑬ ポーツマス    | ⑭ ホノルル | ⑮ ロンドン  |
| ⑯ ワシントン |            |        |         |

問3 空欄(あ)～(せ)に当てはまる語句を、次の中から1つずつ選んで  
記号で答えなさい。

- |            |           |         |
|------------|-----------|---------|
| ① エリエール    | ② エルトールル  | ③ トバエ   |
| ④ パンチ      | ⑤ マリア＝ルス  | ⑥ モリソン  |
| ⑦ ラ＝ジャポネーゼ | ⑧ ルシタニア   | ⑨ 雲揚    |
| ⑩ 開陽丸      | ⑪ 咸臨丸     | ⑫ 局外中立  |
| ⑬ 甲午農民戦争   | ⑭ 甲申事変    | ⑮ 国民新聞  |
| ⑯ 国民党      | ⑰ 下関      | ⑱ 人民戦線  |
| ⑲ 壬午軍乱     | ⑳ 戦時補償特別税 | ㉑ 戦時利得税 |
| ㉒ 高千穂      | ㉓ 竹島      | ㉔ 鎮遠    |
| ㉕ 対馬       | ㉖ 東京日日新聞  | ㉗ 独立党   |
| ㉘ 日本新聞     | ㉙ 非常特別税   | ㉚ 飛龍    |
| ㉛ 豊島       | ㉜ 三笠      | ㉝ 民主国   |
| ㉞ 民族自決     | ㉟ 門戸開放    |         |





